

特定非営利活動法人日本医療政策機構  
第15回特別朝食会

石巻医療圏 健康・生活復興活動から展望する  
高齢先進国日本のコミュニティモデル

2012年3月15日

Leading  
Aging Society

Forum

医療法人社団鉄祐会祐ホームクリニック

一般社団法人高齢先進国モデル構想会議

理事長 武藤 真祐

# 一般社団法人高齢先進国モデル構想会議

## 問題意識

- ・ 10年後には世帯の4割が高齢者世帯となりその7割が独居か老老世帯となり、社会的孤立、孤立死の懸念がある
- ・ 日本は税と社会保障改革に取り組むも、膨張する社会保障費を公費で賄うには限界がある
- ・ 高齢者の表層化しにくく多岐に渡る問題は、現行の行政サービスではカバーが困難となっている

## 解決の方向性

- ・ 官の役割を補完する「新しい公共」を民の力・叡智を結集して実現する
- ・ 経済循環性のあるモデルの確立に取り組む
- ・ サービス提供者側の論理ではなく高齢者の視点に立ってプラットフォームを形成する

## 高齢先進国モデル構想会議 Leading Aging Society Forum

### ■ 理念

来る超高齢社会に向け、在宅医療を基点とした高齢者の包括的な生活支援のプラットフォームの構築に取り組む

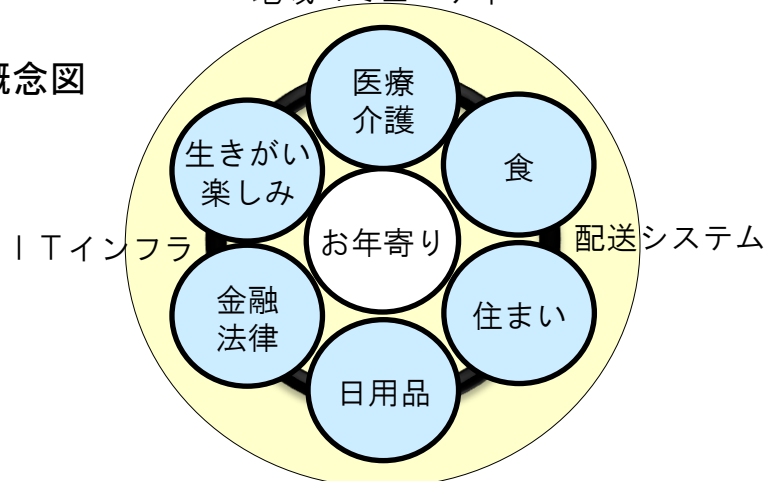
### ■ 関係団体

医療法人社団鉄祐会、富士通、セイノーHD、ヤマトHD、ローソン、イオン、TOTO、東京海上HD、NTTHD、三菱商事、エーザイ、武田薬品工業、他50社余

### ■ 関係省庁

厚生労働省、総務省、経済産業省、内閣官房他  
地域コミュニティ

### ■ 概念図



# 高齢先進国モデル実現の3ステップ

モデル

ICT

我々の現状

STEP1

- 在宅医療のベストプラクティス確立

- 在宅医療のオペレーションシステム構築

- 在宅医療クラウドの開発
- コールセンターの開発

STEP2

- シームレスな在宅医療・介護ネットワークの構築

- 医療・介護情報のシームレスな連携

- 顔が見える連携への取り組み
- 在宅医療クラウドでの異職種間の情報共有進行中
- コンタクトセンター開発中

STEP3

- 高齢者の健康・生活支援モデルの確立

- 健康情報・生活情報の連携

- 石巻医療圏 健康・生活アセスメント・フォロー実施

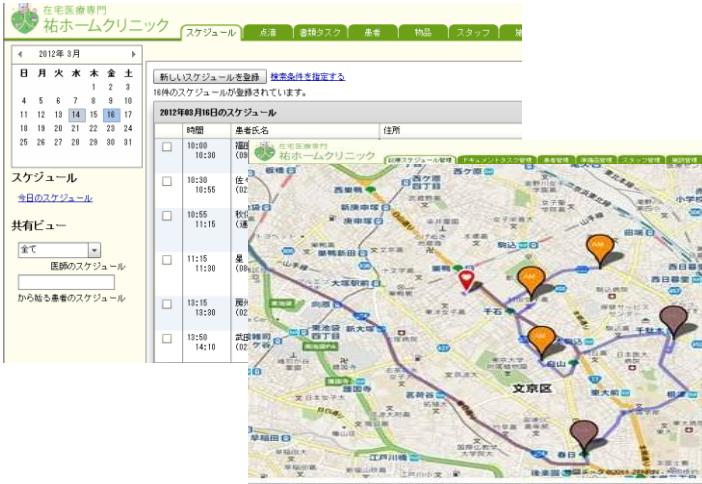
# STEP1 : 在宅医療のためのクラウドシステムを開発した

- タスク管理、スケジュール管理、ロジスティクス管理、書類管理、物品管理等、在宅医療特有のオペレーション負荷を圧倒的に軽減した
- パソコン、スマートフォン、タブレット端末、カーナビ等、用途によって選択できる多様なインターフェイスにより、現場負荷をより軽減した
- クラウドシステムの活用により、多職種のシームレスな情報連携の実現を容易にした

↓在宅医療クラウドPC画面

↓スマートフォンでのスケジュール管理画面

↓スマートフォンはカーナビと連動可能



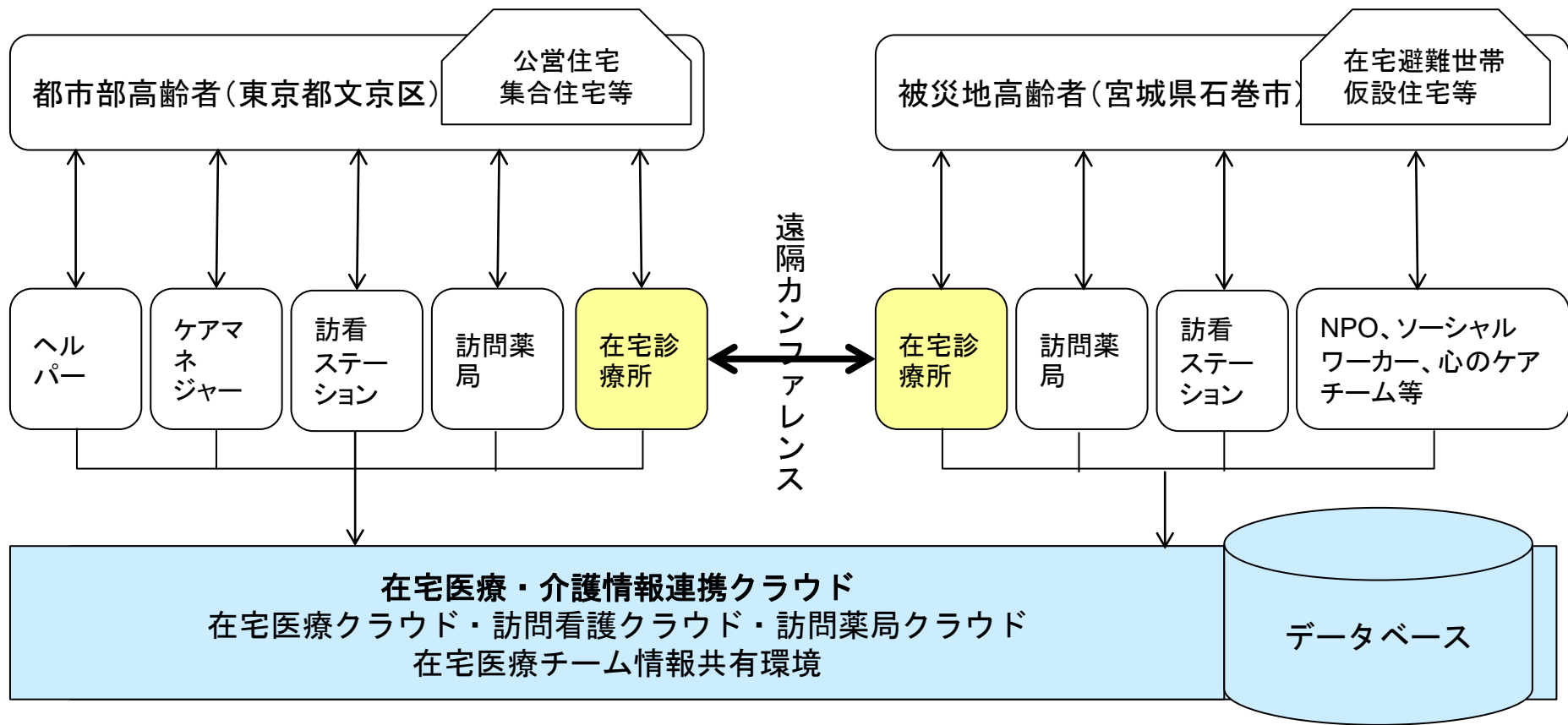
# STEP2 : 在宅医療・介護のシームレスな医療情報連携に取り組む

## 都市部の課題

- 同じような健康情報を他職種で重複して収集するも未共有
- ICTリテラシーレベルの格差、情報の共通指標の未整備

## 被災地の課題

- 少ない医療資源でいかにして住民の医療需要に応えるか
- 医療だけでなく生活を支える専門家との情報連携が必要



# STEP3 : 被災地石巻医療圏で健康・生活の復興支援活動を行う

## 概要

- 東日本大震災において被災した石巻市・女川町の在宅避難世帯に対し、健康・生活アセスメントとその後のサポートを実施

## 目的

- 行政の眼が届きにくい在宅避難世帯住民のニーズを拾い上げ、速やかに適切な支援を行う
- 住民のネットワークの再生や、孤立・孤独、それから派生する自殺・孤独死の予防を図る

## 特徴

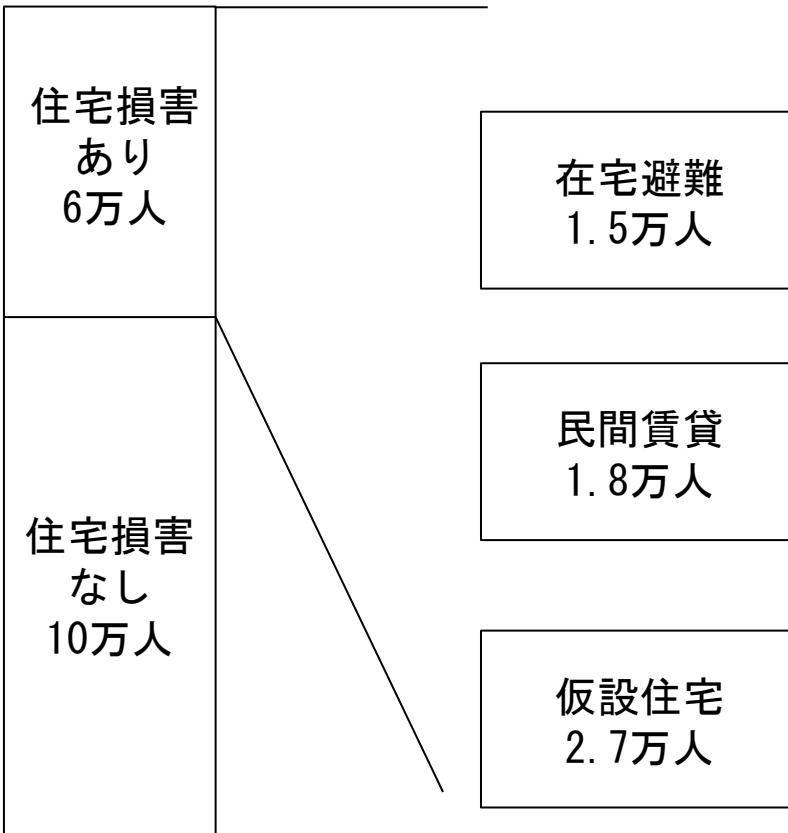
- 医療専門職と行政、NPO、企業等による共同体であること
- ICTを用いた高度なデータベース管理をしていること
- 調査に留まらず、適切な支援を行なっていること

## 資金

- 活動費用のほとんどが民間資金による
- 主な提供者は医療法人社団鉄祐会と富士通株式会社である

# 石巻医療圏には約1.5万人の在宅避難世帯が存在する

在宅避難世帯とは、浸水被害エリアにおいて住居が被災をしたが自宅で生活を続ける世帯。石巻市・女川町で5,000世帯、約15,000人が存在すると推察されている。



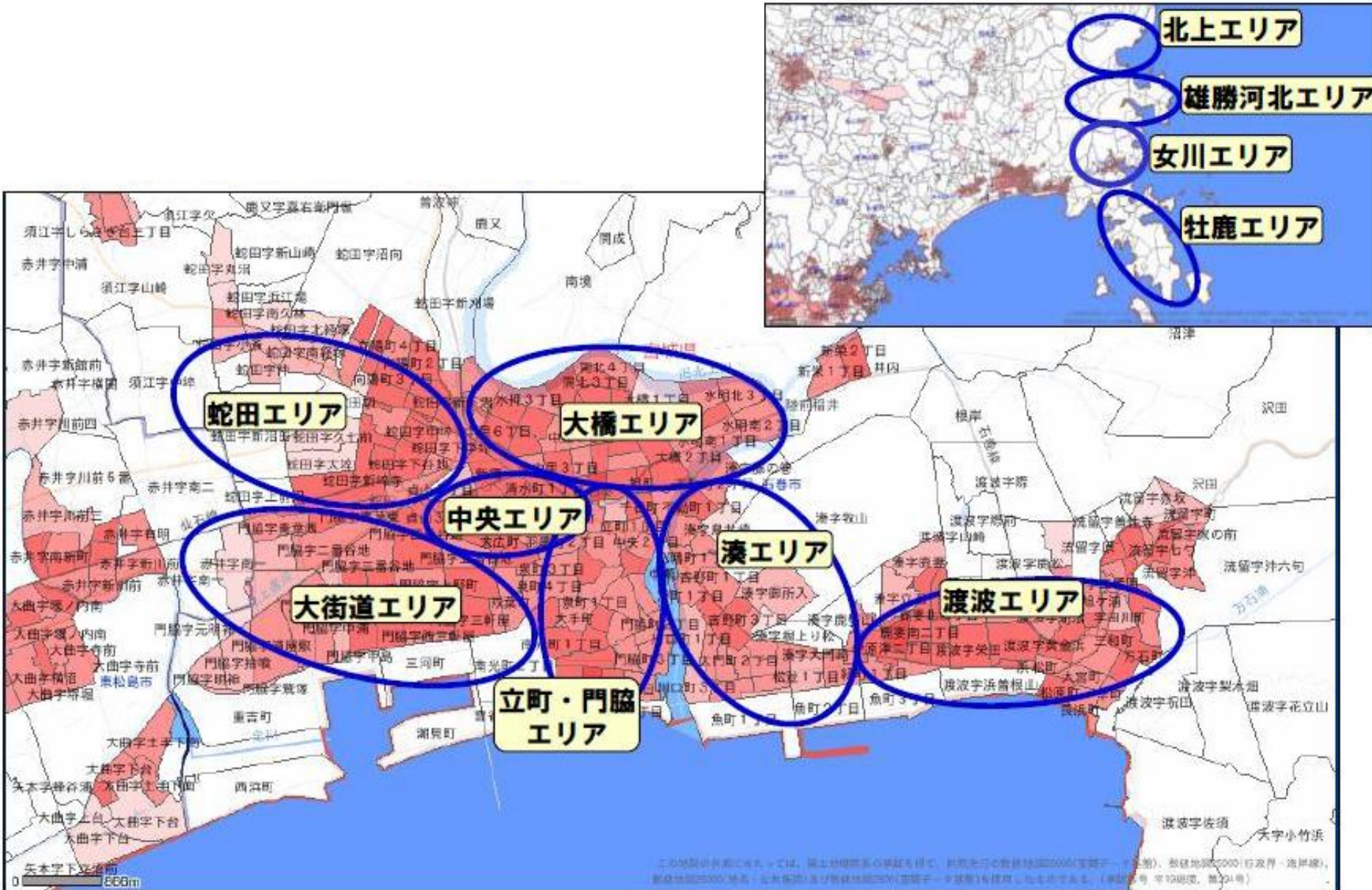
## 実態把握・健康調査

- 行政では未実施
  - 個別訪問が必要
- 
- 行政では未実施
  - 居住場所は県が把握
- 
- 行政では一部実施
  - 場所の把握は容易

## 支援団体

- 民間ボランティア
- 
- 不明
- 
- 行政
  - 社協
  - 民間ボランティア

# 活動範囲は津波で浸水した石巻医療圏のエリアを網羅する



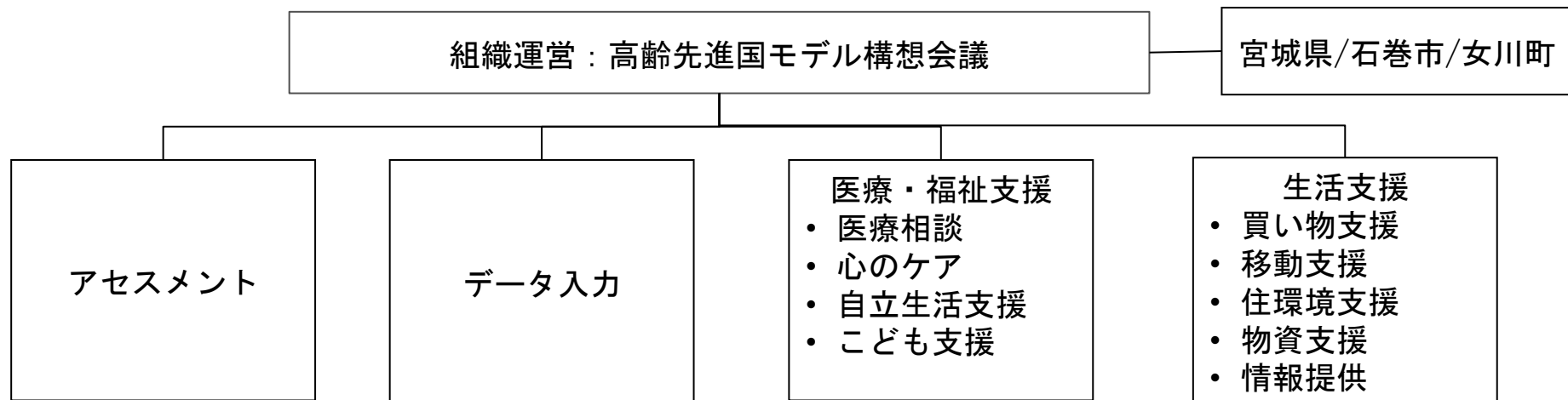


# 専門職によるアセスメント・フォロー体制を築いた

	内容	担当者
アセスメント	<ul style="list-style-type: none"><li>在宅避難世帯の戸別訪問調査</li><li>健康・生活に関する事項を包括的に聞き取る</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>医療専門職を中心とした調査員</li></ul>
情報精査	<ul style="list-style-type: none"><li>全情報を専門職が精査、要フォロー者を抽出し担当職を設定する</li><li>毎週定例の全体ミーティングで確定する</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>医療・福祉専門職</li></ul>
フォロー	<ul style="list-style-type: none"><li>医療・福祉・生活面に関し、適切な専門職により個別にフォローする</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>医療・福祉専門職</li><li>生活支援チーム</li></ul>

# 復興協議会を設立し活動に多くの人員を投入した

## ■ 石巻医療圏 健康・生活復興協議会 協力体制図



## ■ 活動人員数

期間：2011年10月～2012年2月末

作業名	常勤要員	支援要員	工数
組織運営	9名	-	約900人日
アセスメント	6名	5～20名	約1,000人日
データ入力	3名	5～10名	約600人日
医療・福祉支援	8名	2～5名	約800人日
生活支援	5名	10～20名	約1,200人日
延べ	31名	50名	約4,500人日

# アセスメントの様子



# 専用の帳票で、生活及び健康情報を広く収集する

1～4は世帯に関する調査、5は個人に関する調査。

## 在宅避難世帯アセスメント帳票

在宅避難世帯の状況の調査を通じて、より良い支援につなげる事を目的としています。現在の状況を調査員にお聞かせください。

V1.0

世帯

1. 世帯の情報  
2. 近隣・社会との関係  
3. 栄養  
4. 生活情報

1. 世帯の情報

地区名			電話番号		
住所					
家族構成・世帯員数に○	氏名	性別	続柄	年齢	職業(仕事)
1			世帯主		
2					
3					
4					
5					
経済状況	<input type="checkbox"/> 年金 <input type="checkbox"/> 給与 <input type="checkbox"/> 生活保護 <input type="checkbox"/> その他( )				
世帯の影響	家族状況変化 無・有( ) 仕事状況変化 無・有( ) その他( )				
楽しみ	<input type="checkbox"/> あり( ) <input type="checkbox"/> なし				

2. 近隣・社会との関係

交友関係	個人を指しての友人 有・無 近所での親しい友人 有・無 緊急時相互連絡 有・無				
近所づきあい	全くない、あいさつする程度、会話をする程度、家を行来する、行事を祝む				
交流	有(親族(他・息子・兄弟姉妹・祖・ポランテニア・ヘルパー他) 頻度( )、無 交流内容( )				
コミュニティ	集会所 有・無 コミュニティ 有・無				

3. 栄養情報

三食摂取状況	食べている、欠食(口開 口足 口タ) 欠食の理由:				
食欲	あり、なし (理由: )				

4. 生活情報

移動	主な移動手段	自転車、徒歩、バス、自走車、徒歩、その他( )			
	自走車	所有車 あり( ) 会、なし 車両不足台数( ) 会			
法律	移動に支障を感ずる理由	事故、病院、買い物、仕事、その他( )			
	移動したい	<input type="checkbox"/> 家族介護認定 <input type="checkbox"/> 被災者への支援 <input type="checkbox"/> 金銭的トラブル <input type="checkbox"/> 住居に関する支援 <input type="checkbox"/> 給付金未支給 <input type="checkbox"/> 保険・共済未支給 <input type="checkbox"/> 生活保護未支給 <input type="checkbox"/> その他( )			
住まい	健康状況	<input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 大規模半壊 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 一部壊壊 <input type="checkbox"/> なし			
	住居に不便を感ずること	<input type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> 洗面 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 暖房器具 <input type="checkbox"/> 冷暖房器具			
	リフォーム検討	有・無、自己補修 内容( )			
	住居ローン	有・無 内容( )			

※利用可能であれば、写真画像を写真等で記録願います。

個人

5. 要フォロー健康情報

5. 要フォロー健康情報

要フォロー者 有・無 有:本人が自力で通院することが困難で孤立や孤独が懸念される

氏名			年齢	
日常生活に支障のある要フォロー者	健康状態(併存疾患)	<input type="checkbox"/> 動悸 <input type="checkbox"/> 胸痛 <input type="checkbox"/> 息切れ <input type="checkbox"/> その他( )		
	消化器症状	<input type="checkbox"/> 下痢 <input type="checkbox"/> 便秘 <input type="checkbox"/> 胃痛や嘔吐 <input type="checkbox"/> 吐き気・嘔吐 <input type="checkbox"/> 嘔吐後下 <input type="checkbox"/> その他( )		
	*精神症状	<input type="checkbox"/> 不眠 <input type="checkbox"/> 過食 <input type="checkbox"/> 集中力低下 <input type="checkbox"/> 興味を失う <input type="checkbox"/> 意思が断絶しない <input type="checkbox"/> 人目が気になる <input type="checkbox"/> 恥じらうことがある <input type="checkbox"/> その他( ) ※どのような症状か( )		
	その他	<input type="checkbox"/> 頭痛 <input type="checkbox"/> 咳・痰・喉の痛み <input type="checkbox"/> 呼吸器の異常 <input type="checkbox"/> 関節痛 <input type="checkbox"/> その他( )		
自覚症状備考				
通院先	被診科	通院先名	主治医:	
	被診科	通院先名	主治医:	
現病状	<input type="checkbox"/> 心疾患 <input type="checkbox"/> 呼吸器疾患 <input type="checkbox"/> 脳血管疾患 <input type="checkbox"/> 肝疾患 <input type="checkbox"/> 腎臓病 <input type="checkbox"/> 高山症 <input type="checkbox"/> 糖尿病 <input type="checkbox"/> 感染症 <input type="checkbox"/> 腎・十二指腸潰瘍 <input type="checkbox"/> 関節リウマチ <input type="checkbox"/> 精神疾患 <input type="checkbox"/> その他( )			
	既往症 <input type="checkbox"/> 心疾患 <input type="checkbox"/> 呼吸器疾患 <input type="checkbox"/> 脳血管疾患 <input type="checkbox"/> 肝疾患 <input type="checkbox"/> 腎臓病 <input type="checkbox"/> 高山症 <input type="checkbox"/> 糖尿病 <input type="checkbox"/> 感染症 <input type="checkbox"/> 腎・十二指腸潰瘍 <input type="checkbox"/> 関節リウマチ <input type="checkbox"/> 精神疾患 <input type="checkbox"/> その他( )			
*放置している	<input type="checkbox"/> 心疾患 <input type="checkbox"/> 呼吸器疾患 <input type="checkbox"/> 脳血管疾患 <input type="checkbox"/> 肝疾患 <input type="checkbox"/> 腎臓病 <input type="checkbox"/> 高山症 <input type="checkbox"/> 糖尿病 <input type="checkbox"/> 感染症 <input type="checkbox"/> 腎・十二指腸潰瘍 <input type="checkbox"/> 関節リウマチ <input type="checkbox"/> 精神疾患 <input type="checkbox"/> その他( )			
内服している処方薬	<input type="checkbox"/> 心疾患 <input type="checkbox"/> 呼吸器疾患 <input type="checkbox"/> 脳血管疾患 <input type="checkbox"/> 肝疾患 <input type="checkbox"/> 腎臓病 <input type="checkbox"/> 高山症 <input type="checkbox"/> 糖尿病 <input type="checkbox"/> 感染症 <input type="checkbox"/> 腎・十二指腸潰瘍 <input type="checkbox"/> 関節リウマチ <input type="checkbox"/> 精神疾患 <input type="checkbox"/> その他( )			
介護保険	<input type="checkbox"/> 使っている <input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 使っていない		介護費自己負担免除 <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 対象外	
ケアマネジャー	<input type="checkbox"/> 設定されている <input type="checkbox"/> 設定されていない <input type="checkbox"/> 分からない			
	<input type="checkbox"/> 連絡を取っている <input type="checkbox"/> 連絡を取っていない			
	事業所名		担当者名	
体重増減	震災前と比べ	kg	最近の血圧	/ mmHg、不測
アルコール	<input type="checkbox"/> 飲む 頻度( ) 量(1日) <input type="checkbox"/> 飲まない			

※要フォロー者が複数いる場合、備考に記載し、「要フォロー健康情報」でもう1枚記入。

※特定区分 ※調査員の主治科が記入、後工程で調査員判定を要する。

専門職支援	医療機関・心のケア・介護支援・法律相談		
生活支援	買物支援、移動支援、住環境、緊急物資支援、見守り/巡回訪問		

情報収集区分

ヒアリング者	ヒアリング日	年	月	日
--------	--------	---	---	---

個人情報了解 同意あり・同意なし

変更

世帯 個人

# 手書き帳票は、すべてデータ化した

■4. 生活情報

・移動  
 主な移動手段

・自家用車  
 所有車   
 所有台数  不足台数   
 不便を感じる移動

・法律  
 家屋損壊認定   
 金銭トラブル   
 紛失物相談   
 生活保護相談   
 その他(法律)

被災者への支援   
 住居に関する支援   
 保険・共済相談   
 なし



▲情報班によるデータ化

■情報収集区分

ヒアリング者   
 ヒアリング日

・個人情報了解  
 同意あり  同意なし

備考  
 ・食欲:ふつう。本人は昼食をぬく場合がある。  
 ・コミュニティ:あまり人といると疲れる。娘も行きたがらない。  
 ・楽しみ:なし。体力も気力もない。  
 ・住まい:ストーブ1台必要。王冠からの配給されなかった。  
 ・携帯:月1万以上、毎日支払に困っている。  
 ・隣人からの手助けは盛んだが、「あまり人といると疲れる」「体力も気力もない」「娘も行きたがらない」などの理由で孤立し始めている。PTSD初期症状の疑い。金銭面での心配もウツ

■フォロー対象  
 フォロー対象   
 1st   
 2nd   
 コメント

# データベース化により、調査票の抽出・検索が可能となった

在宅避難アセスメント 検索画面

No.	<input type="text"/>	地区名	<input type="text"/>
世帯主氏名	<input type="text"/>	住所	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	応急修理支援検討	<input type="text"/>
所有車	<input type="text"/>	急ぎフォロー	<input type="text"/>
要フォロー	<input type="text"/>	消化器症状	<input type="text"/>
循環器症状	<input type="text"/>	生活支援	<input type="text"/>
精神症状	<input type="text"/>	三次チェック済	<input type="text"/>
現在の通院状況	<input type="text"/>	備考	<input type="text"/>
専門職支援	<input type="text" value="心のケア"/>	ヒアリング者	<input type="text"/>
二次チェック済	<input type="text"/>	ヒアリング日	<input type="text"/>
備考	<input type="text"/>	同意あり	<input type="text"/>
ヒアリング者	<input type="text"/>	同意なし	<input type="text"/>
ヒアリング日	<input type="text"/>	履歴内容	<input type="text"/>
同意あり	<input type="text"/>	添付1有無	<input type="text"/>
フォロー対象	<input type="text"/>	添付2有無	<input type="text"/>
添付1有無	<input type="text"/>	参照制限情報	<input type="text"/>
参照制限情報	<input type="text"/>	登録日	<input type="text"/>
登録日	<input type="text"/>		

検索実行

新規登録 削除

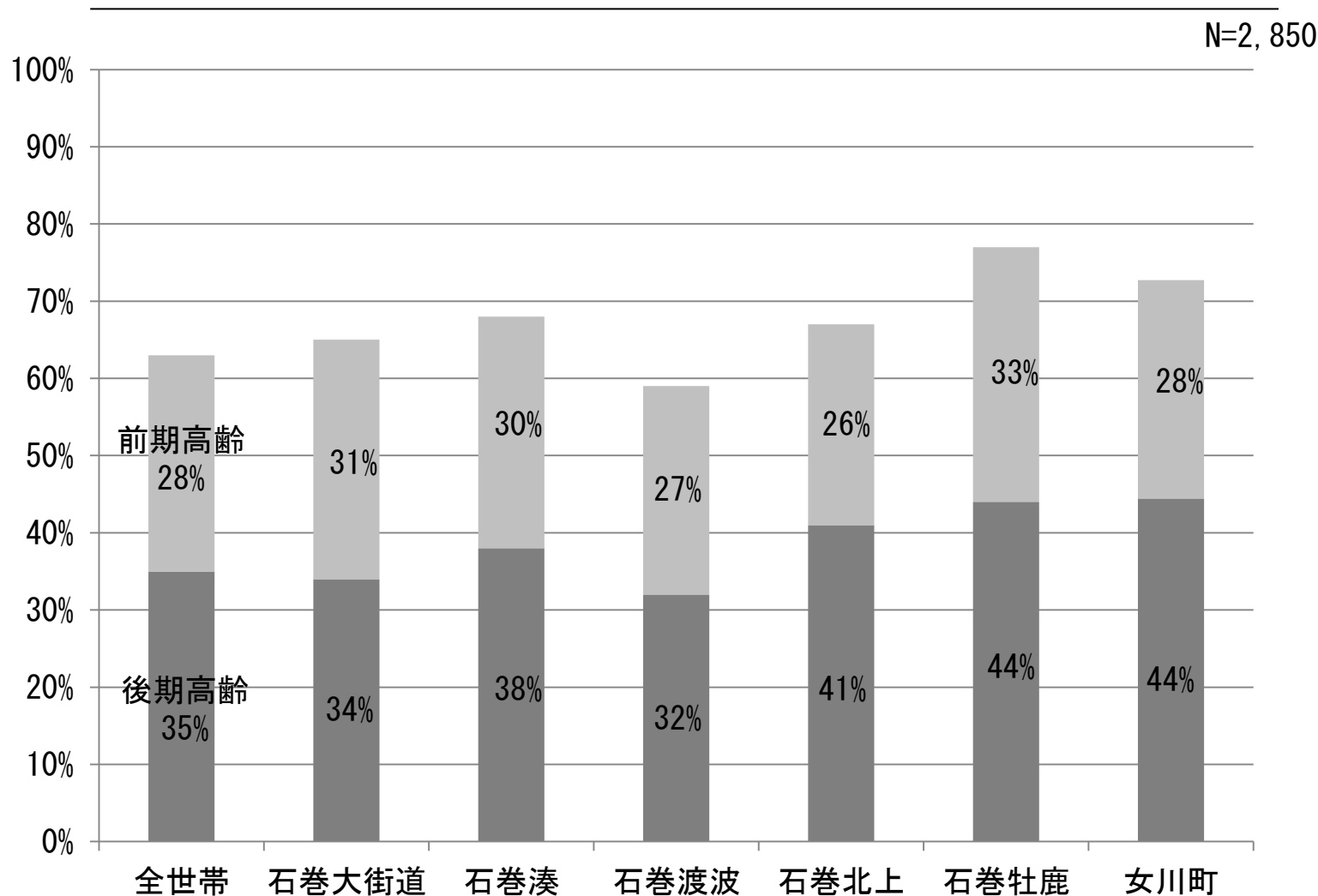
# 検索結果は一覧表示され、詳細を確認できる

## ▽ 検索結果画面

新規登録		削除		集計モード																	データ出力		
1   2   3   4   5   次△   (全43件)																							
<input type="checkbox"/>	No.▼	地区名	世帯主氏名	所有車	応急修理	要フォロー	急ぎ	年齢	循環器	消化器	精神	通院状況	専門職	生活	ヒアリング日	ヒアリング者	フォロー対象	1st_	2nd_	二次チェック	三次チェック	登録日時	コメント
<input type="checkbox"/>	<a href="#">2264</a>	石巻渡波	<a href="#">伊藤 幸子</a>	あり	済	無	■	47			有		心のケア		2011/12/04		■	保健師(石巻)		■	■	2011/12/14 11:36:21	心のケア、グループヒーリング希望されている。
<input type="checkbox"/>	<a href="#">2205</a>	石巻渡波	<a href="#">渡波 美津子</a>	あり	済	無	■	66			有		心のケア		2011/12/04		■	ソーシャルワーカー		■	■	2011/12/13 15:45:56	夫婦2人暮らし、娘死亡による悲しみで不眠、毎日泣いている。心のケア、社会参加。
<input type="checkbox"/>	<a href="#">2148</a>	石巻渡波	<a href="#">中野 芳子</a>	あり	有	無	■	74	無	無	有		心のケア		2011/12/04		■	ソーシャルワーカー		■	■	2011/12/12 17:15:09	74才、家族有るも相談者無し、介護予防要。心のケア。
<input type="checkbox"/>	<a href="#">2063</a>	石巻渡波	<a href="#">佐藤 悦子</a>	あり	済	無	■	61	無	無	有		心のケア		2011/12/04		■			■	■	2011/12/09 15:47:19	NP仕事あり、通院中
<input type="checkbox"/>	<a href="#">2056</a>	石巻渡波	<a href="#">山上 悦子</a>	あり	無	無	■	51	無	無	有		心のケア		2011/12/04		■			■	■	2011/12/09 15:27:20	NP通院中、立て直し検討(家の傾き・雨漏りあり)
<input type="checkbox"/>	<a href="#">2043</a>	石巻渡波	<a href="#">藤田 悦子</a>	あり	済	無	■	61	有	無	有		心のケア		2011/12/04		■			■	■	2011/12/09 14:39:36	NP通院OK、近所付き合いOK。
<input type="checkbox"/>	<a href="#">2023</a>	石巻渡波	<a href="#">渡波 悦子</a>	なし	有	無	■	71	有		有		心のケア		2011/12/04		■	ソーシャルワーカー	ソーシャルワーカー	■	■	2011/12/09 11:33:26	高齢者一人暮らし。一人暮らしのため、負担が大きく将来が不安。

# 高齢者のいる世帯は6割を超えている

地域別高齢者がいる世帯の割合

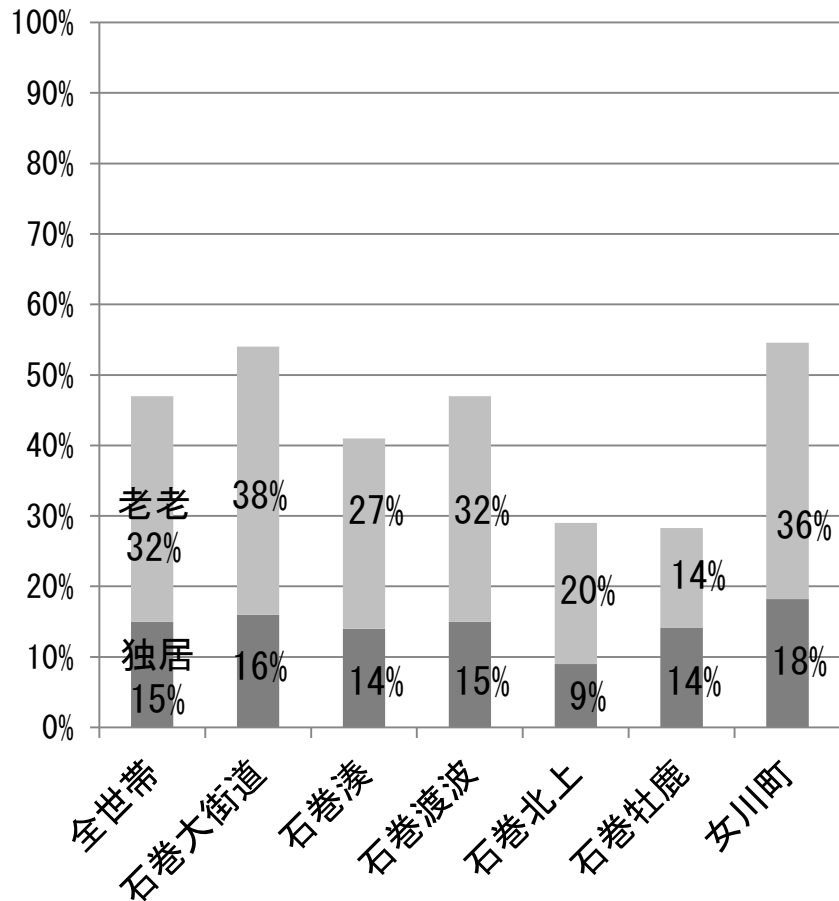




# 前期高齢者世帯では半数近くが老老・独居世帯である

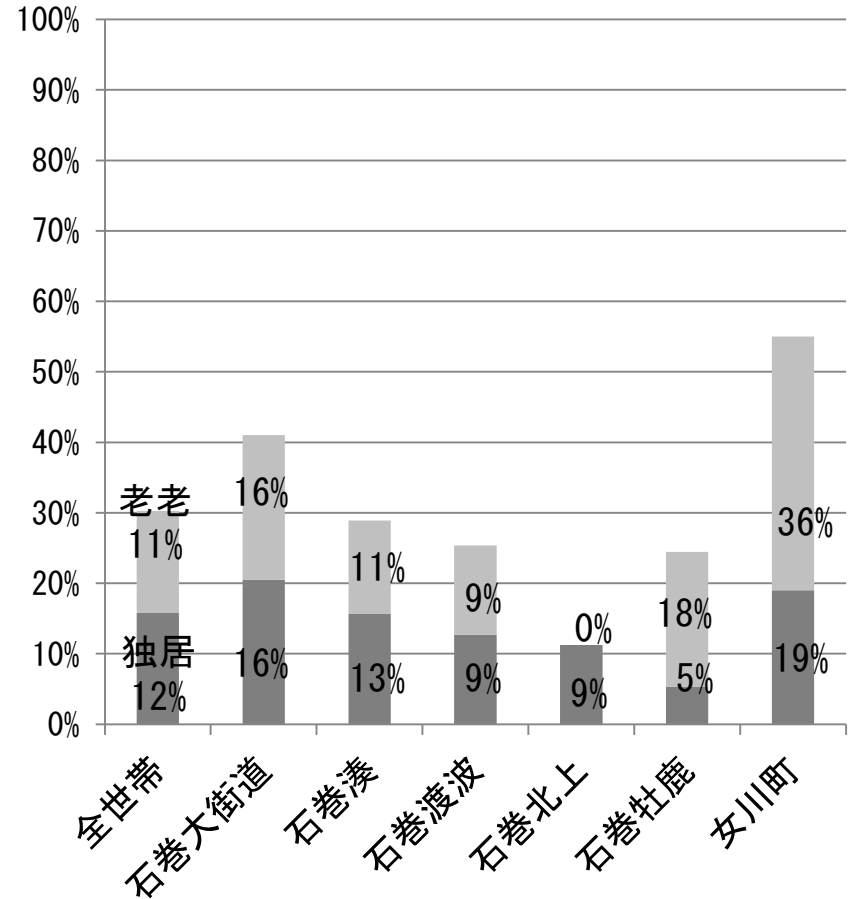
前期高齢者（65-74歳）のいる世帯  
の世帯構成

N=806



後期高齢者（75歳以上）のいる世帯  
の世帯構成

N=999



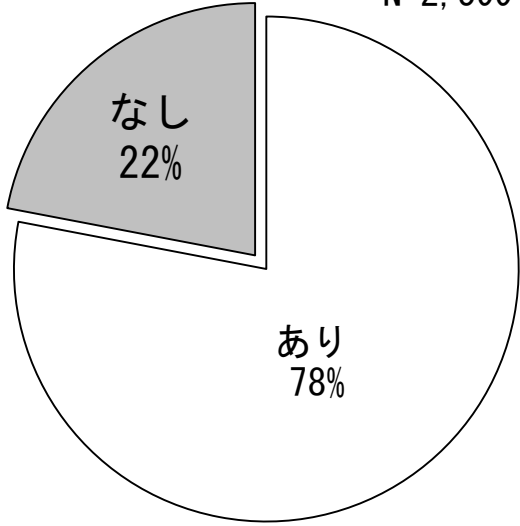
# 独居世帯地域分布状況 石巻渡波エリア（83世帯）



# 市街地及び女川町で人間関係が疎遠になっている

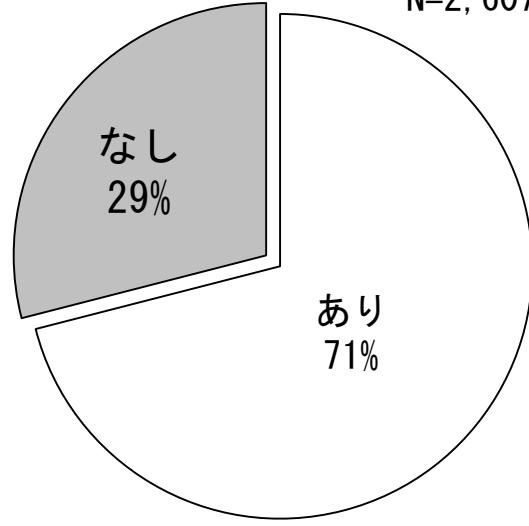
悩みを相談できる友人

N=2,599



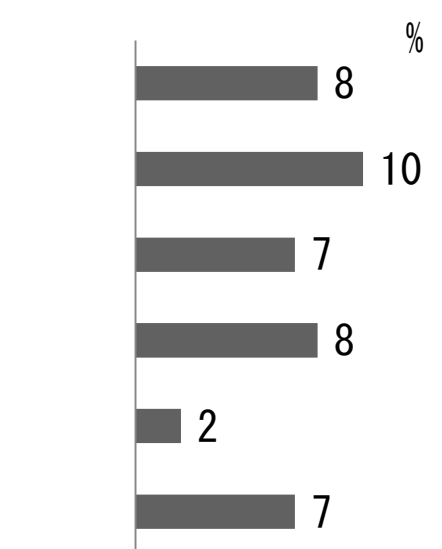
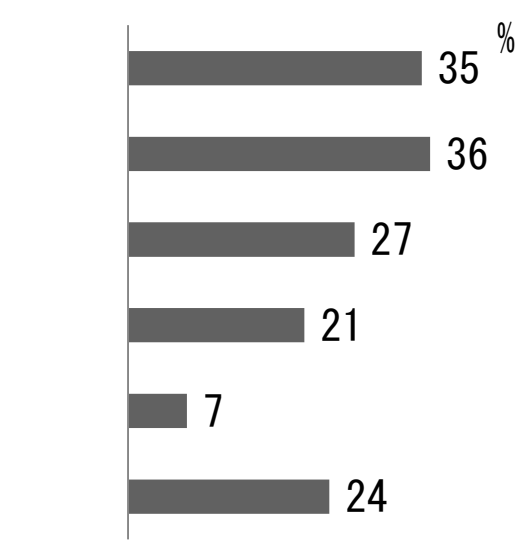
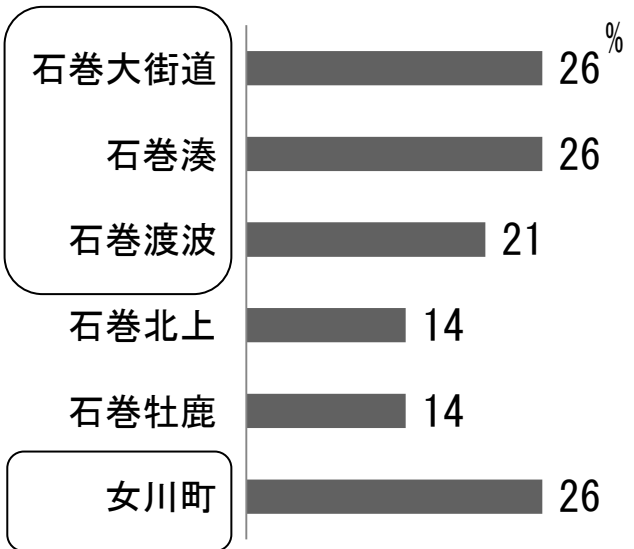
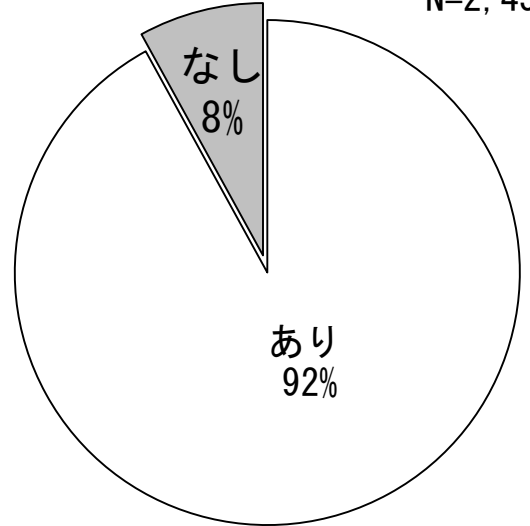
近所での親しい友人

N=2,607



緊急時相互連絡の相手

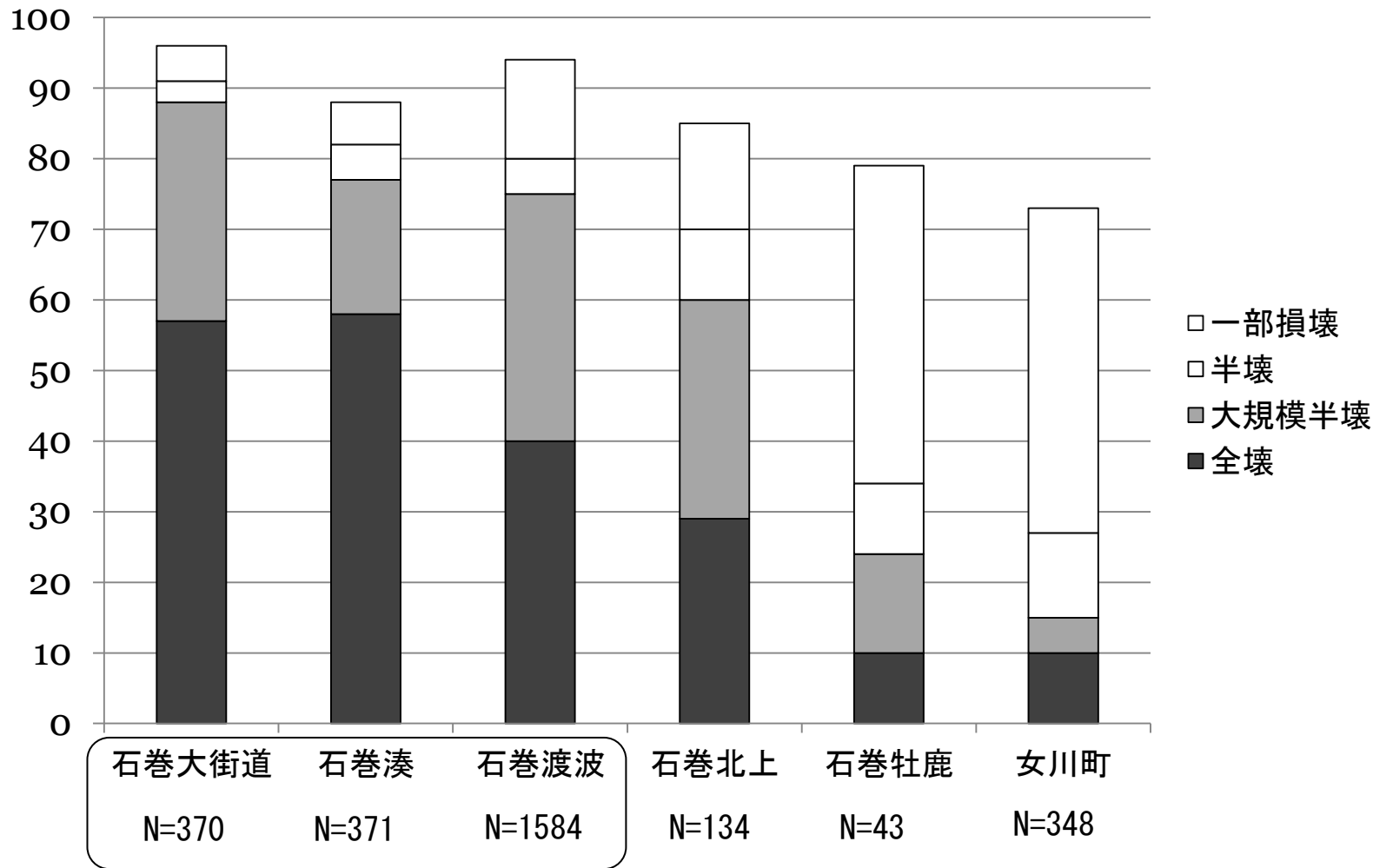
N=2,450



# 市街地では約8割が全壊・大規模半壊である

エリア別の住宅被害状況

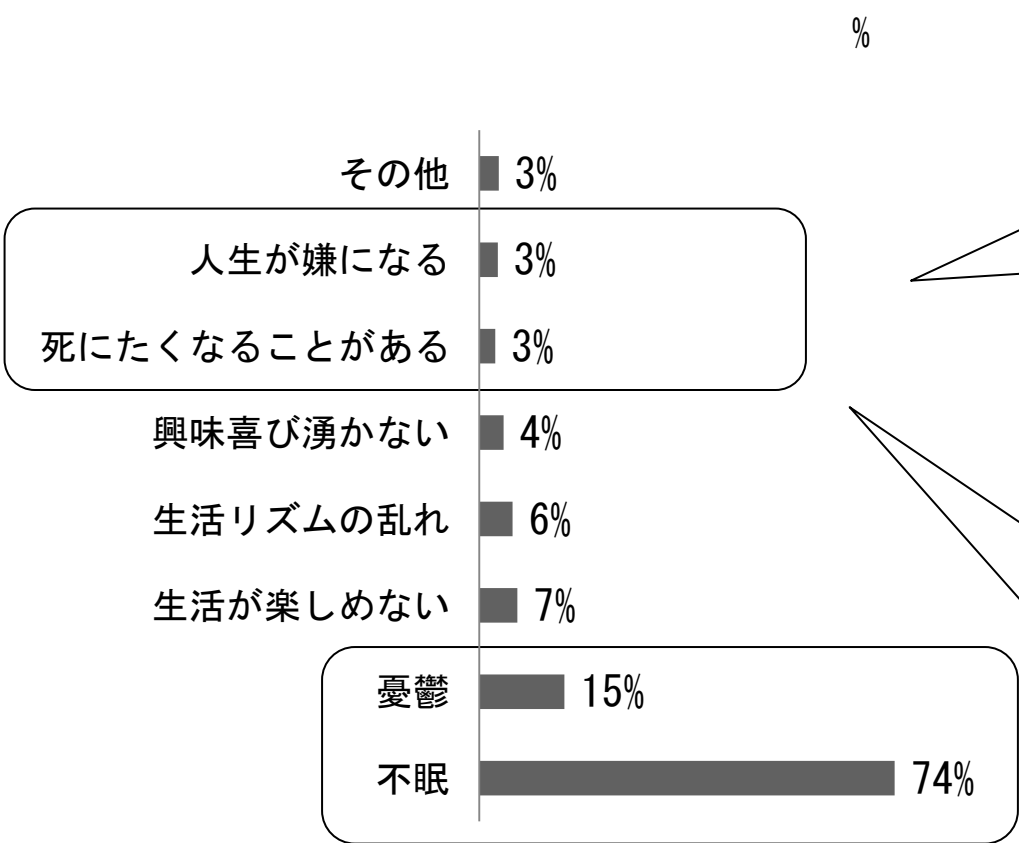
N=2,850



# 2割は精神症状あり、うち9割は不眠・憂鬱だが自殺念慮も6%存在

日常生活に支障のある自覚症状をもつ20%の訴えの内容

精神症状有と答えた人の自由記載欄の例

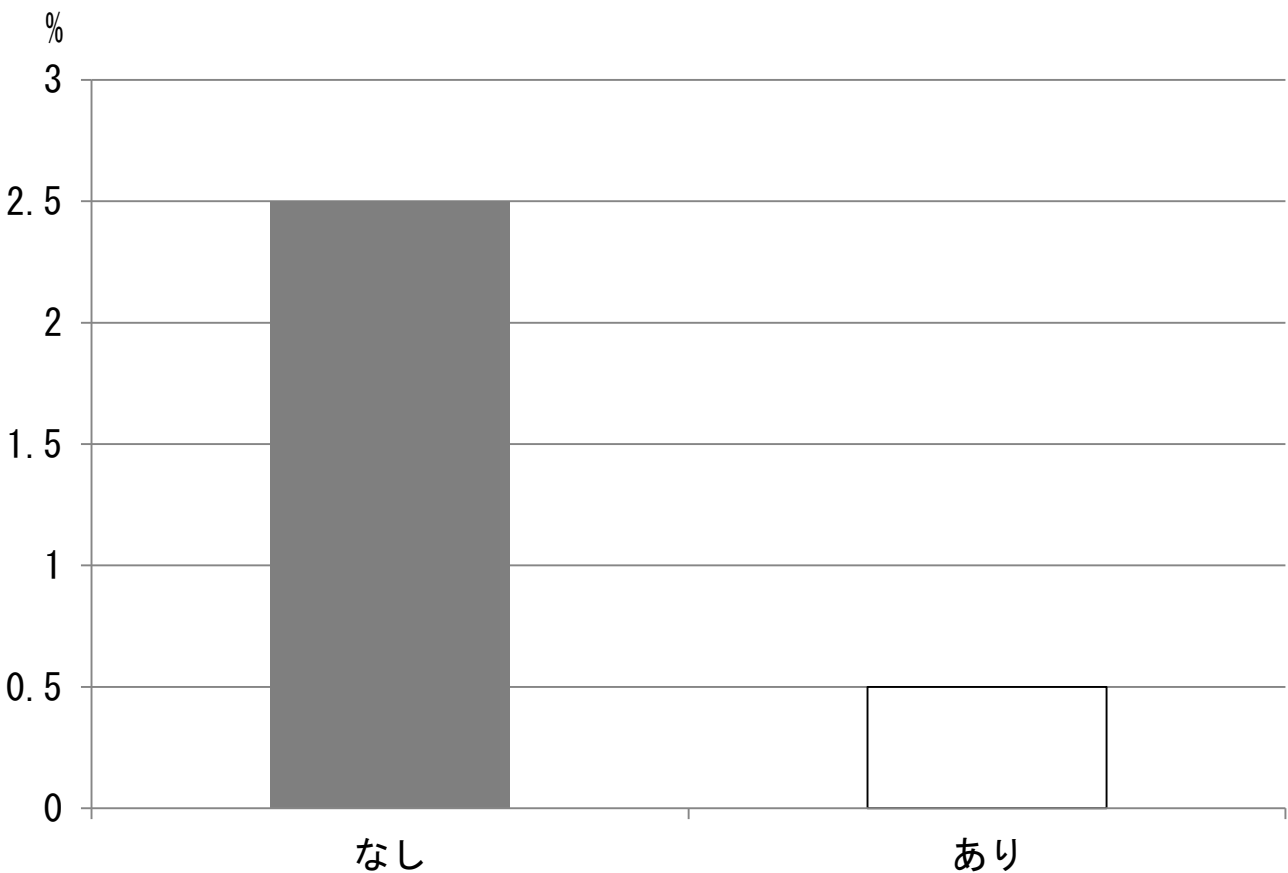


• 生きる気力はないが、娘がいるので死ぬこともできない

• 頼りにしている人も自殺してしまい、自分も死んでもいい、死んだほうが楽と思っている。でも、それは、自分の弱さや甘さではないかと葛藤している。悩みを相談する人はいない

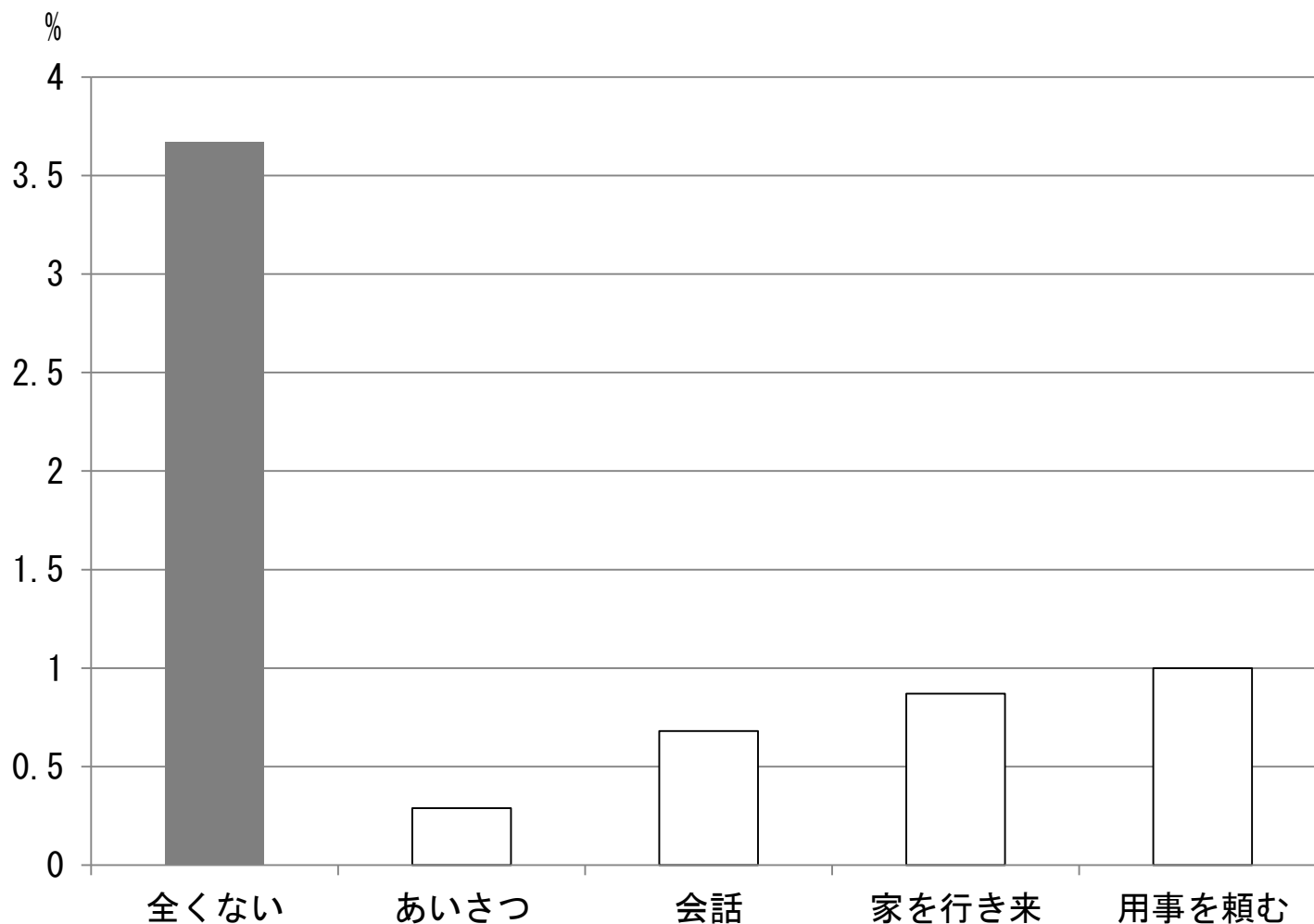
# 相談できる友人がいない場合、5倍の割合で希死念慮をもつ

相談できる友人の有無別で精神症状(死にたくなる・人生が嫌になる)がある人の割合



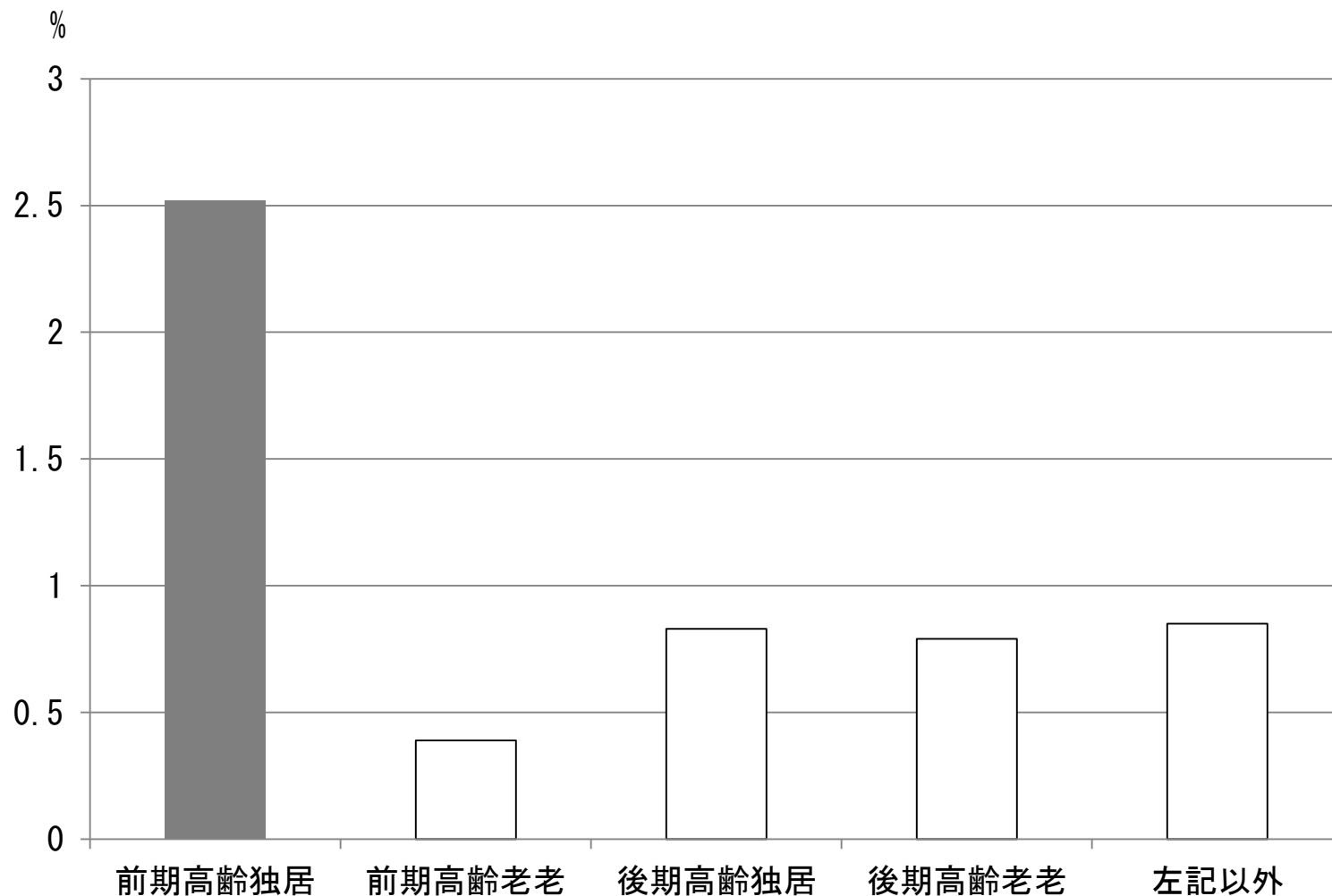
# 近所づきあいが全くない場合、4倍強の割合で希死念慮をもつ

近所つきあいの程度別で精神症状(死にたくなる・人生が嫌になる)がある人の割合



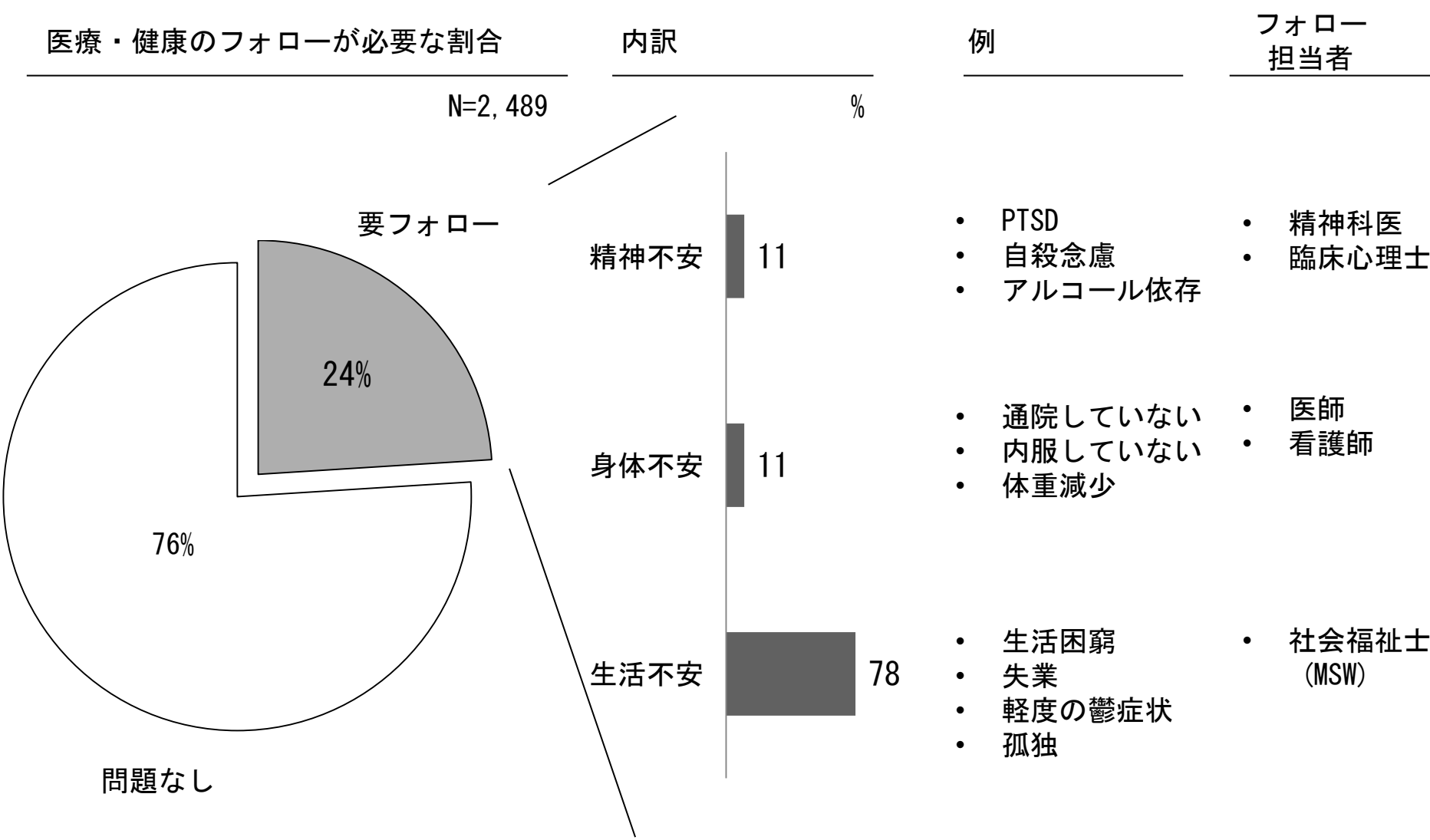
# 前期高齢独居世帯が自殺リスクが最大である

高齢世帯別で精神症状(死にたくなる・人生が嫌になる)がある人の割合





# 約1/4に、医療・福祉系のフォローが必要であった



# 生活支援例 1 : 情報が届かない住民の方々への住民集会を開催

- 「回覧板が回らない」「市報が届かなくなった」という地域の住民に対し、住民集会を頻回開催。支援制度情報や、相談窓口、生活情報を提供した。
- 同時に、困っていることもヒアリング、行政への連絡や、その後の情報提供に反映、支援メニューを構築した



**石巻の無料法律相談のご紹介です。**

●法律問題全般についてお問い合わせください。

相談センター名	仙台弁護士会 石巻法律相談センター (石巻市駅前12-18駅前ビル4F / JR石巻駅 石巻法律事務所隣り)
相談日	毎週月曜～金曜(祝日を除く)
受付時間	午前10:00～午後3:00
相談料	民事法律扶助制度が適用の場合、無料となります。 (原則1件30分:5,000円)※刑事相談は民事法律扶助制度適用外
相談内容	民事法律問題全般 震災関係も対応：不動産、保険、住宅、債務、労働、家族相続など

●以下の方は民事法律扶助制度の対象となり、無料でご相談できます。  
(※貴方の住所：配偶者の収入・資産を調査・文書提出等の条件を要します)

**基準A:収入等が一定額以下であること**  
月収(賞与を含む手取り年収の1/12)の目安は次のとおりです。

単身者	2人家族	3人家族	4人家族
15万2千円以下	25万1千円以下	27万2千円以下	29万9千円以下

※5人家族以上は1人につき、3万円が加算されます。  
※医療費、教育費などの出費がある場合は、相当費が控除されます。  
※家賃・住宅ローンを負担している場合は、上記収入基準に下記の標準額の範囲内で加算されます。

単身者/4万1千円	2人家族/5万1千円	3人家族/6万4千円	4人家族/7万1千円
-----------	------------	------------	------------

**基準B:保有資産が一定額以下であること**  
現金・預貯金の合計が、次の基準を満たすことが必要です。

単身者	2人家族	3人家族	4人家族
180万円以下	250万円以下	270万円以下	300万円以下

※3ヶ月以内に医療費、教育費などの出費がある場合は相当額が控除されます。

詳しくはお問い合わせください 石巻法律相談センター  
**電話:0225-23-5451**

予約利用可能  
仙台弁護士会  
法律相談センター  
022-223-2383

# 生活支援例 2 : 被害を放置している家屋に対する応急修理支援

- 応急修理未世帯に対し、穴を塞ぐ等の応急修理を実施。
- 応急修理未世帯に対し、見積もり取得支援や（特に高齢者に対しての）申請代行等の支援を行った。また使用期限前には、複数回の応急修理相談回を実施した。



石巻市にお住まいで  
「住宅の応急修理制度」の申請をされた方へ

**最大52万円現物支給**

**石巻市「住宅の応急修理制度」  
緊急相談会**

**2/19日** AM10:00~PM5:00

会場/石巻コラボレーション  
ショールーム

主催/石巻医療圏 健康・生活復興協議会

協力/TOTO daiken YKK AP NORITZ

工事完了報告期限  
平成24年**3月**末まで

etc

申請だけで終わっていませんか？ 工事日程の目途は立っていますか？ 報告書の提出の仕方はご存知ですか？

**ご相談を承ります**

**石巻市「住宅の応急修理制度」概要**

●対象の建物 罹災区域(が)被害者に被害を被験し、居住を妨げられたもの

●対象の家 災害救助法に基づき、東日本大震災により被災した住宅の修理を行うことが出来た被災者を対象に、申請に基づき石巻市の対象世帯の応急修理を行います。

●応急修理の範囲 住宅の応急修理の対象範囲は、以下の4項目のうちから、自然災害に必要と認められる範囲内において、より緊急を要する箇所について実施します。

① 1. 屋根・柱・土台・外壁・基礎等の応急修理 ② フロア・窓枠・開口部の応急修理 ③ 上下水道・電気・ガス等の応急修理 ④ 断熱材等の応急修理

●実施費 申請の審査と実施にあたる費用となります。●申請額は30万円まで(メソコ等)

●申請費 1) 1世帯あたりの相談費は52万円です。2) 同一世帯(1戸)に2以上の世帯が被災している場合でも、上記1)の1世帯あたりの額以内となります。

●申請先 石巻市の応急修理に該当する被災者及び関係行政機関については、平成24年3月31日までに提出いただく必要があります。詳しくは、お電話でご確認ください。

●案内図(住所:石巻市巾着9-11-1 TEL.0120-43-1010)

例えばこんな修理...

ガラスが割れた窓の交換、湿水して腐れた床の交換、畳の交換、ユニットバス

約20日間 約1週間

約2週間 約1週間

約20日間

約1週間

約2週間

約1週間

約20日間

約1週間

約2週間

約1週間

お問い合わせ 石巻医療圏 健康・生活復興協議会  
石巻巾着9丁目2-10 (在宅医療連携サポートセンター) 担当/原田 TEL.0225-23-9661

# 生活支援例 3 : 寒さ対策を始め、ベビー用品など緊急物資支援

- 毛布や布団が不足しており、1300枚の毛布、9万個の使い捨てカイロ、500組の布団、3000個の湯たんぽ、ガスコンロ200台、ストーブ300台を配布した。
- また、赤ちゃん向けの用品が大変不足していることがわかり、緊急調達、配布を行った。



# 生活支援例 4 : 精神症状のある住民を対象に「笑いの集会」開催

- ・精神症状のある住民、独居高齢者、心に傷を負った子供や、支援側で疲弊している保育士、保健師などに対して、NGO団体イスラエイドと連携して「笑いの集会」を頻回に開催している



家で独りで寂しかった。友達ができたらいいと思い参加した。震災後、こんなに笑ったのは初めて。近所にも声をかけて参加している

移住先の地域で馴染めなくて、夫婦で参加した。こんなに大笑いしたのは久しぶり。なぜか、童心に帰れる。笑っていると勇気ももらった。

# 生活支援例 5 : こどもの心のケア、コミュニティ再生支援

- 放課後に遊ぶ場やお友達の家の行き来が出来なくなった子供たちに交流の場を提供。
- 開北小学校前の祐コミュニティホールを毎週月曜日解放し、保護者や子ども達が交流できる広場を開設。子供たちが集まり一緒に宿題をしたりと過ごしている。
- また、子どもたちを待っている保護者同士の交流の場にもなっている。



# 生活支援例 6 : 閉じこもりがちな高齢者に出張集会を提供

- なかなか出かけられない集落には、「移動コミュニティバス」を用意し、出張型の集会（お茶っこ会、音楽会など）をすることを開始した。まずは、みんなで本を読んだり、歌を歌ったりするなど楽しい時間を共有し、地域内での友人付き合いの再開を促進している。



# 水道水の色が異常を来している地域分布状況

## 【渡波エリア】





# 高齢先進国モデル実現の3ステップ(再掲)

モデル

ICT

我々の現状

STEP1

- 在宅医療のベストプラクティス確立

- 在宅医療のオペレーションシステム構築

- 在宅医療クラウドの開発
- コールセンターの開発

STEP2

- シームレスな在宅医療・介護ネットワークの構築

- 医療・介護情報のシームレスな連携

- 顔が見える連携への取り組み
- 在宅医療クラウドでの異職種間の情報共有進行中
- コンタクトセンター開発中

STEP3

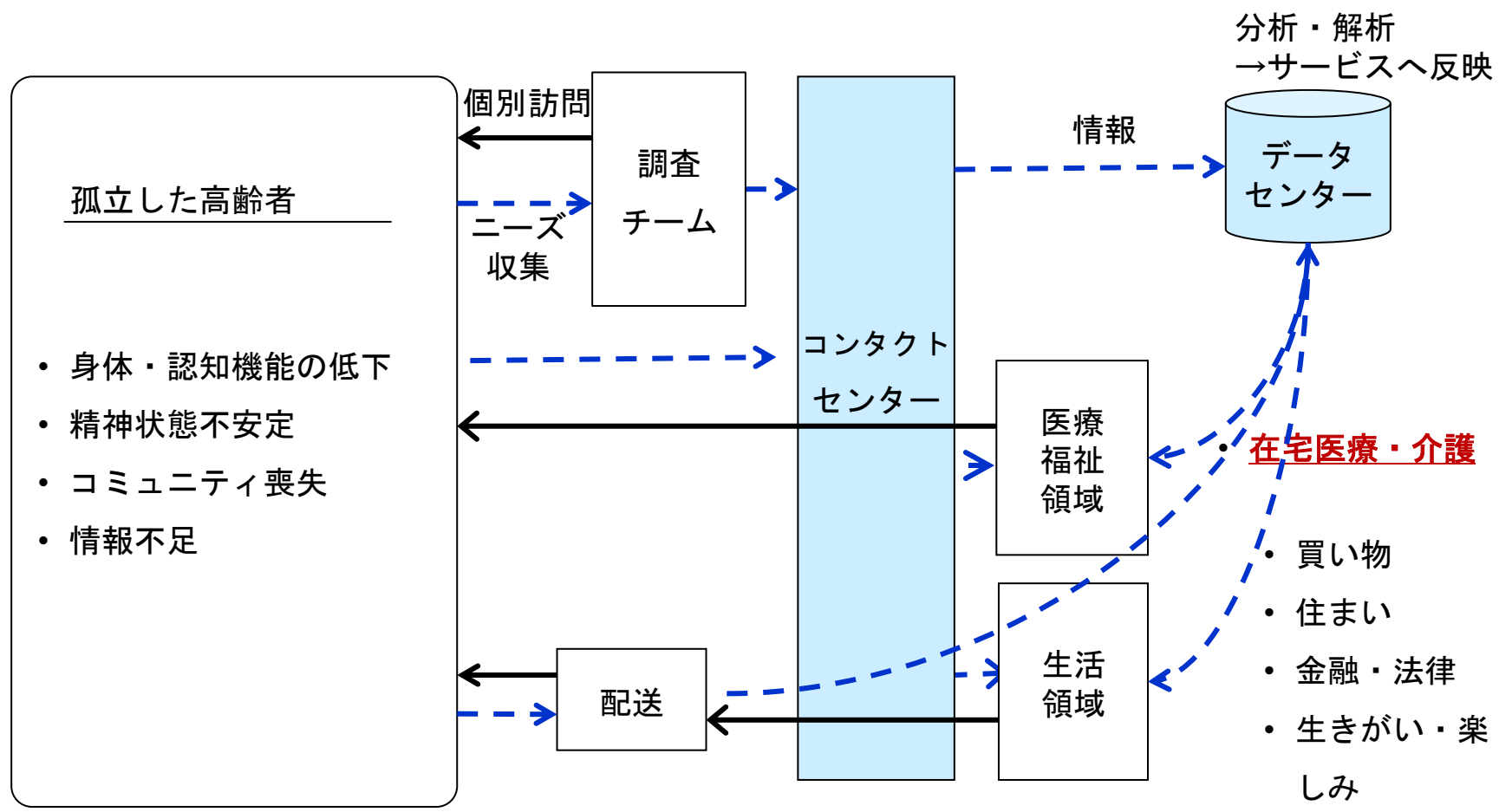
- 高齢者の健康・生活支援モデルの確立

- 健康情報・生活情報の連携

- 石巻医療圏 健康・生活アセスメント・フォロー実施

# 石巻モデルを来たる高齢社会の課題解決モデルとして確立する

- 医療、企業、行政、NPOの連携により、健康・生活支援の包括的なサービス体系を構築する
- 様々な接点から情報を集積しコンタクトセンター経由でデータセンターにデータを一元化する
- 情報を分析・解析し個人に最適なサービスの選定・提供を可能にする



# Leading Aging Society Forum